

【 Contents 】

1. PHI Pilates JAPAN 代表より
2. 資格更新についての概要
3. 継続教育単位（CEU）取得の目的
4. CEU カテゴリー
5. 各 CEU プログラムの詳細
6. CEU の報告と資格更新手続き
7. CEU の報告手順
8. 認定資格の失効と請願手続き
9. PHI Pilates JAPAN 組織概要
10. お問い合わせ先

【 1. PHI Pilates JAPAN 代表より 】

PHI Pilates インストラクターの皆様へ

PHI Pilates JAPAN はおかげさまで、のべ2000人以上が受講され、13年目を迎えることができました。

これもひとえに皆様のご活躍の賜物だと思っております。

2017年11月15日に発行された「運動療法としてのピラティスメソッド（文光堂）」は世界で初めてピラティスの医学書として日本で発売されました。すぐに重版され、多くの方に手にとっていただきました。その影響はピラティス界だけでなく、スポーツ教育界をも動かし、2020年4月より、PHI Pilates JAPAN 監修のもと学校法人三幸学園全国10校（札幌、仙台、東京、横浜、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄）に通年の授業として「ピラティス理論・実践」が導入されることが決定いたしました。毎年PHI Pilatesのエッセンスを学んだ若人が1000人規模で社会へと出て行きます。

「PHI Pilates Basic Exercise Instructor」という資格は新たにPHI Pilates本部とJAPAN本部によって作成された学校用資格になります。位置付けはマットI/IIインストラクター資格の下位資格となります。PHI Pilates 資格保持者の皆様のお手伝いができるレベルだと思っていただけたらと思います。

世界ではピラティスの授業化が行われて来ましたが、その多くがカリキュラムから消えてしまうことが多いです。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、学校の授業にピラティスが導入されることはジョセフ・ピラティス氏の悲

願でした。是非ともピラティスの授業を存続させ、PMAでその取り組みと、人々の生活にピラティスがどれほど役に立っているのかを自ら発表したいと考えています。

次の更新までに予定されていることは、PHI Pilates Mat I/II インストラクター養成コースの教科書が刷新されます。ピラティスを使用してのスクリーニングなども盛り込まれ、大変充実した内容になっております。加えて、Tower コースの教科書も新しくなります。マットの新教科書は年内に、タワーは年末から来年の使用を予定しております。

今後とも PHI Pilates JAPAN は益々進化・発展していきますので、何卒よろしくお願いいたします。皆様のご活躍心よりお祈りいたします。

PHI Pilates JAPAN 代表

PHI Pilates アジア局長

桑原匠司



phi pilates
Japan

【 2. 資格更新についての概要 】

• PHI Pilates JAPAN CEU 制度について

PHI Pilates 資格保有者の皆様が、資格を更新し、PHI Pilates Instructor として活動を継続して頂く為には、更新に必要な継続教育単位（CEU）を取得・報告し、**2 年に 1 度** 資格更新を行って頂く必要があります。

• PHI Pilates Instructor 資格継続方法

- ① 更新に必要な CEU の取得
- ② CEU の報告及び資格更新手続き
- ③ 資格更新料の納付 **（現在、更新料は徴収しておりません）**

• PHI Pilates Instructor 資格継続に必要な CEU 数

偶数年の年末までに A ～ E までの 5 つの CEU カテゴリーの中から、合計で **12CEU** を取得し、PHI Pilates JAPAN 本部に報告願います。

※ ただし、Mat I & II インストラクターの認定日によって継続に必要な CEU 数に違いがございますので、下記の表をご確認ください。

また、各カテゴリーごとに申請の上限数が異なります。



上記を参考に、認定日に合わせて更新期日までに報告に必要な CEU を取得し、

所定の方法にて PHI Pilates JAPAN 本部までご報告願います。

※認定日は PHI より試験合格の E メールが届いた日となります。

【 3. 継続教育単位（CEU）取得の目的 】

Pilates や PHI Pilates に関する知識・指導技術を始めとし、スポーツ医科学やフィットネスなどに関する深く幅広い知識・技術をセミナーやワークショップ、イベントなどを通して、継続的に学ぶ。それらの教育活動を通し、Pilates やスポーツ医科学分野の進歩や指導技術の発展に遅れることなく、常に新しい情報を吸収することを奨励する。その結果、PHI Pilates Instructor としての質を高め、広く社会に貢献する事を目的とします。



【 4. CEU カテゴリー 】

カテゴリー・項目		内容	申請上限	カテゴリー 申請上限
A	PHI Pilates JAPAN 主催のセミナー等への参加	PHI Pilates JAPAN が 主催する FESTA 等の 参加	無し	
	各養成コースの新規受講	プロップス・バレル・ チェアーなどの 各養成コースに新規受講		
B	各養成コースの再受講	既に 1 度受講している 養成コースを再受講	10CEU	無し
	PHI Pilates JAPAN CEU 付与対象セミナーの受講	ディレクターや全国の マスタートレーナーが 講師となっている CEU 付与対象セミナーの受講	10CEU	
	ゴールド認定スタジオでの マスターセッションの受講	全国のゴールド認定 スタジオでマスター トレーナーのパーソナル セッションを受講	6CEU	
C	出版、執筆活動	論文や記事の執筆 書籍の執筆、監修、監訳	3CEU	
	学会活動	学会発表、参加		
D	オンラインセミナーの受講	米国本部のオンライン セミナーの受講	3CEU	
	米国 PHI Pilates 主催 セミナーの受講	海外で開催されている PHI Pilates に関する セミナーの受講		
E	パーソナルスタディ	技術や知識の向上に 向けて行った 学習活動の報告	2CEU (1 年間で 1CEU)	

※それぞれの申請上限を超えない範囲で CEU を取得する必要があります

【 5. 各 CEU プログラムの詳細 】

カテゴリーA PHI Pilates JAPAN 主催のセミナー等への参加

PHI Pilates に関連するセミナー・イベントへの参加（ツアー、フェスタなど）

『内容により取得可能 **CEU 数** が異なります』

PHI Pilates JAPAN 本部が主催する PHI Pilates 米国本部に渡米するコンプリヘンシブツアーや様々な講師を集めて行われる FESTA 等にて **CEU** を取得することが可能となります。開催時期などの最新情報につきましては、PHI Pilates JAPAN 本部から送られるメール、もしくは PHI Pilates JAPAN ホームページにてご確認ください。

カテゴリーA 各養成コースの新規受講

プロップス・バレル・チェアー・タワー・リフォーマーⅠ、Ⅱ、Ⅲコース

『各コース新規受講時に **6CEU** 取得可能』

PHI Pilates JAPAN が主催する下記5つのコースのうち 1 コース受講するごとに、2 年間で必要となる 12CEU の半分となる **6CEU** が取得可能となります。

• PHI Pilates プロップスインストラクター養成コース （2日間）

ピラティスリング（Balanced Body 社製）とフォームローラーを活用したコース。特に肩のアライメント矯正、脊柱の柔軟性の向上、腰痛へのアプローチ、アスリートの肩と股関節周囲のコントロール力の向上、そして柔軟性の向上に役立ちます。

「受講料：98,000 円（税別） テキスト・リング付」



• PHI Pilates バレルインストラクター養成コース （1日間）

持ち運びのできるバレルというイクイップメントを用いたコース。脊柱の柔軟性向上、固定性向上のエクササイズが多々あります。首のアライメント矯正には他のピラティスイクイップメントをはるかにしのぐ効果を発揮します。

「受講料：108,000 円（税別） テキスト・バレル付」

「受講料：68,000 円（税別） テキスト付」



- PHI Pilates チェアーインストラクター養成コース（2日間）

座位と立位のピラティスが行える器具で、より日常生活に近い状態でピラティスの指導ができ、クライアントが実感する効果も得やすい特徴があります。腰椎と骨盤との機能異常メカニズムの矯正、脊柱の柔軟性とコアのコントロール力の向上、理想的な股関節の使い方の学習などに特に効果があります。

「受講料：128,000 円（税別） テキスト付」



- PHI Pilates タワーインストラクター養成コース（2日間）

リフォーマーに取り付けることのできるタワーを用いて行うコース。タワー独特のプッシュスルーバーやスプリングの付いたロールダウンバーを用いて行うエクササイズは Mat では苦手な脊柱の動作を引き出すのに重宝します。

「受講料：128,000 円（税別） テキスト付」



・PHI Pilates リフォーマーⅠ、Ⅱ、Ⅲインストラクター養成コース
(それぞれ2日間ずつ)

リフォーマーというエクイップメントを用いたコース。トータル6日間という研修期間が物語っているように、リフォーマー1つあればとてつもない数のエクササイズを行うことができます。

スプリングの力を利用したキャリッジという台に乗って行うエクササイズが主で、コア強化のエクササイズはもちろん、肩関節のリハビリテーションや繊細な股関節のコントロール、全身の協調性を高めるフローを意識したエクササイズ、さらには、様々な感覚受容器にアプローチできるような活用法などなど、これ一台で幅広いクライアントに適切な運動療法としてのピラティスアプローチを行うことが可能となります。

「受講料」テキスト別…Amazonにて7,335円(税込)

- ・Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 全て通して、お申込み 578,000円(税別)
- ・それぞれ別々でのお申込み 各 200,000円(税別)



カテゴリーB 各養成コースの再受講

各養成コースの再受講

『養成コース参加により 1 ～ 2CEU 取得可能』

過去に資格取得をしたマットⅠ＆Ⅱ、プロップス、バレル、チェアー、タワー、リフォーマーⅠ、Ⅱ、Ⅲの養成コースに、再受講者として受講することでCEUが取得可能となります。開催日程・開催場所についてはPHI Pilates JAPAN ホームページや本部からのメール連絡をご確認ください。

(※通常の開催日程や時間と異なる養成コースのCEUについては、別途お問い合わせください。)

「マットⅠ＆Ⅱ、プロップス、バレル、チェアーコース」

0～3 時間 3,000 円 (税込) 0CEU

3 時間～途中早退 5,000 円 (税込) 1CEU

1 日 5,000 円 (税込) 2CEU

「タワー、リフォーマーⅠ、Ⅱ、Ⅲコース」

0～3 時間 7,000 円 (税込) 0CEU

3 時間～途中早退 10,000 円 (税込) 1CEU

1 日 10,000 円 (税込) 2CEU

カテゴリーB PHI Pilates JAPAN CEU 付与対象セミナーの受講

各種セミナーの受講

『セミナー2 時間当たり **1CEU** 取得可能』

PHI Pilates JAPAN ホームページに記載されているブラッシュアップ
セミナーやメール連絡に記載されている付与対象セミナーを受講する
ことでセミナーの学習時間 2 時間当たり **1CEU** が取得可能となります。

（例外セミナー有）

また、遂行最低人数が集まれば、地方にて CEU 付与対象セミナーを
開催することも可能となりますので、開催依頼などにつきましては
PHI Pilates JAPAN 本部までお問い合わせください。

[PHI Pilates JAPAN 本部 お問い合わせ先]

E-Mail : info@phipilatesjapan.com

TEL : 06-6227-8237

※マスタートレーナーが講師となる全てのセミナーが CEU 付与の対象では
ありませんのでご注意ください。

カテゴリーB ゴールド認定スタジオでのマスターセッションの受講

マスタートレーナーによるピラティスセッションの受講

『1 セッション当たり **0.5 ～ 1CEU** 取得可能』

本部スタジオ及び全国のゴールド認定スタジオにて PHI Pilates インストラクターに限り、CEU 発行のセッションを限定価格にて受講することができます。マスタートレーナーによるセッションを受講することで、指導技術と知識の向上が可能となります。

※全国のゴールド認定スタジオは HP 参照

◎45 分パーソナルセッション

(ゴールド認定スタジオ) 7,500 円 (税別) **1CEU**

(本部スタジオ) 7,000 円 (税別) **1CEU**

◎50 分ピラティスグループセッション

(本部) 3,000 円 (税別) **0.5CEU**

セッションのご予約やお問い合わせは、各スタジオまでお願い申し上げます。また、ご予約やお問い合わせの際には、

「CEU 付与対象のマスターセッションの受講」を希望している旨を必ずお伝えください。

カテゴリーC 出版、執筆活動

論文や記事の執筆、書籍の執筆、監修、監訳

『内容によって **0.5 ～ 3CEU** を取得可能』

ピラティスや運動療法、スポーツ医学等々、PHI Pilates インストラクターの知識や指導技術等の向上に繋がる論文の執筆や記事の投稿等に CEU を付与します。

上記の CEU 申請をされる場合は、事前に本部までお問い合わせ頂き、関連した論文や書籍等の内容証明を基に審査致します。

審査に合格しましたら、審査申請手数料を納付頂き、CEU の獲得となります。

審査が認められなかった場合は、審査申請料は発生しません。

審査申請料：1,500 円（税別）

※郵送頂いたものは、返却出来兼ねます。（書籍については、着払い返送可）

※執筆、発行（書籍の場合は初版）は CEU 対象となる2年間のうちに含まれるものを対象とします。

カテゴリーC 学会活動

学術集会・学会大会等での発表や参加

『内容によって **0.5 ～ 3CEU** を取得可能』

ピラティスや運動療法、スポーツ医学等々、PHI Pilates インストラクターの知識や指導技術等の向上に繋がる学会活動に CEU を付与します。

上記の CEU 申請をされる場合は、事前に本部までお問い合わせ頂き、活動を証明できるもの提出いただき、それを基に審査致します。

上記の CEU 申請をされる場合は、事前に本部までお問い合わせ頂き、関連した論文や書籍等の内容証明を基に審査致します。

審査に合格しましたら、審査申請手数料を納付頂き、CEU の獲得となります。

審査が認められなかった場合は、審査申請料は発生しません。

審査申請料：1,500 円（税別）

※郵送頂いたものは、返却出来兼ねます。（書籍については、着払い返送可）

※執筆、発行（書籍の場合は初版）は CEU 対象となる2年間のうちに
含まれるものを対象とします。

「対象となる学会の例」

日本整形外科学会、日本体力医学会、日本リハビリテーション医学会

日本臨床スポーツ医学会、日本運動器科学会 等

カテゴリーD オンラインセミナーの受講

PHI Pilates 米国本部が提供するオンラインセミナー

『内容によって **0.5 ～ 3CEU** を取得可能』

PHI Pilates 米国本部が作成した PHI Pilates についての教育プログラムをオンラインで受講することで CEU を取得することが可能となります。

※米国 HP に記載の PHI CEU 数は PHI Pilates JAPAN の規定する CEU 数と異なる場合がございますので、上記の CEU 申請をされる場合は、事前に日本本部までお問い合わせください。また、申請時には、受講を証明できるもの提出いただき、それをもって付与致します。

カテゴリーD 米国 PHI Pilates 主催セミナーの受講

米国本部等で開催されている主に Christine が講師となるセミナーへの参加

『内容によって **0.5 ～ 3CEU** を取得可能』

PHI Pilates 創始者である Christine Romani-Ruby 女史が主に講師となっているセミナー（YUR BACK コースや PMA カンファレンスなど）を海外で受講することで CEU を取得することが可能となります。

※米国 HP に記載の PHI CEU 数は PHI Pilates JAPAN の規定する CEU 数と異なる場合がございますので、上記の CEU 申請をされる場合は、事前に日本本部までお問い合わせください。また、申請時には、受講を証明できるもの提出いただき、それをもって付与致します。

カテゴリーE パーソナルスタディ

技術や知識の向上に向けて行った学習活動の報告

『1CEU/年を取得可能』

日頃のホームスタディの記録や外部のセミナーへの参加などを通じて、自身の指導技術の向上や知識の充実のための学習活動（合計4時間以上の学習活動であると換算できるもの）を本部に申請することでCEUを取得することが可能となります。

自身のその年の学習活動をCEU報告欄に記載し提出を行ってください。

また、その活動が証明できるものを本部まで郵送頂き、活動の詳細を本部にて審査致します。

審査に合格しましたら、審査申請手数料を納付頂き、CEUの獲得となります。審査が認められなかった場合は、審査申請料は発生しません。

こちらの報告は、偶数年の年末ではなく、1年ごとに申請が必要となります。

2019年の活動を2020年に申請することはできません。

審査申請料：1,500円（税別）/年

※郵送頂いたものは、返却出来兼ねます。

※ご自身のクライアントや契約アスリートへのセッションはパーソナルスタディの対象外とします。

【 6. CEU の報告と資格更新手続き 】

PHI Pilates Instructor は 2 年間で A～E のカテゴリーの中から、トータルで 12CEU を取得し、それを PHI Pilates JAPAN 本部に報告することで、資格を更新することが可能となります。それぞれのカテゴリーには申請の上限がございます、5 ページの一覧表にてご確認ください。

CEU の PHI Pilates JAPAN 本部への報告は、取得後から更新期日までであれば、どのタイミングで行っていただいてもかまいません。また、現在のご自身の CEU の取得状況については PHI Pilates JAPAN 本部までお問い合わせください。

更新期日の時点で 12CEU の取得・報告が完了している場合、PHI Pilates JAPAN 本部より資格更新が無事に行われたこととお知らせするメールをお送りいたします。万が一、メールでのご連絡が無い場合はお手数では御座いますが、PHI Pilates JAPAN 本部までお問い合わせください。

妊娠・海外留学等のやむを得ない事情で、CEU の取得が行えない場合は、

【 8. 認定資格の失効と請願手続き 】(22,23 ページ)を確認の上、
請願手続きをおこなってください。

【 7. CEU の報告手順 】

CEU の報告は PHI Pilates JAPAN ホームページにて行っていただきます。

※取得後、CEU 報告はいつ行って頂いてもかまいません。

《 STEP 1 》

インターネットを利用して、PHI Pilates JAPAN ホームページ
[URL : <http://phipilatesJAPAN.com/>]を開き、右上の「資格取得者へ」をクリックする。



《 STEP 2 》

左上の「資格取得者へ」の画像をクリックする。



《 STEP 3 》

開いたページの一番下にある「CEU 提出方法」の項目に記載されたフォーム
(<https://pro.form-mailer.jp/fms/8f5a792b40877>) をクリックする。

PHIPilates Japan

ホーム PHIPilatesを知る PHIPilates資格認定養成コース詳細 資格取得者へ お問い合わせ 採用情報

更新期日	更新期日	更新期日
奇数年 1~6月	6CEU	12CEU
奇数年 7~12月	3CEU	12CEU
偶数年 1~12月	報告不要	12CEU

CEUの提出方法

下記URLにアクセスしていただき
【CEU提出フォーム】に
お名前・ご連絡先、取得CEUの詳細（CEU取得年/月など）をご入力の上ご提出ください。
<https://pro.form-mailer.jp/fms/8f5a792b40877>

PHIPilates Japan

メニュー

ホーム
PHIPilatesを知りたい方へ

地図

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町1丁目8
-1-4 北浜ビルディング

page top

《 STEP 4 》

開いたページに沿って、氏名、取得 CEU の詳細などを入力し、「確認画面へ」をクリックする。

PHIPilates CEU 報告

* は必須項目です

名前
姓 名

メールアドレス

連絡先
 - -

取得CEU

セミナーの日時・セミナー名・取得CEUをご入力ください。

【入力例】
2012年**月**日
「セミナー名」 2CEU
2012年**月**日
「プロフェッショナルコース」 6CEU
2013年**月**日
「セミナー名」 2CEU

確認画面へ

必要事項を入力

「取得・報告例」

- 2019 年××月××日

「Mat 養成再受講～亜弥マスター」 2CEU

- 2020 年××月××日

「Mat 養成再受講～空マスター」 2CEU

- 2020 年××月××日

「PHI Pilates JAPAN FESTA 2020」 8CEU

合計 12CEU

《 STEP 5 》

内容を再確認し、「送信する」をクリックする。 **（報告完了！）**

PHI Pilates CEU 報告	
名前	PHI 太郎
メールアドレス	philato-@xxxxx.co.jp
連絡先	090 - 0000 - 0000
取得CEU	2012年6月10日 「マット養成 大塚 再受講」 1CEU

送信する 戻る

《 STEP 6 》

自動返信により、PHI Pilates JAPAN 本部に CEU 報告についての情報が
送信されたことが、送られてきます。

【 8. 認定資格の失効と請願手続き 】

先だって説明した CEU 報告の手順に基づいた CEU 報告を更新期日までに
終えられなかった場合（12CEU に達しなかった場合）、PHI Pilates JAPAN
本部より**資格更新が行えないこと（認定資格の失効）**をお知らせする
メールをお送りいたします。

認定資格の失効の取消しを請願する場合は、認定資格の失効をお知らせする
メールを受け取ってから 30 日以内に PHI Pilates JAPAN 本部に
請願書の提出手続きを行ってください。

請願書は、何らかの理由（海外留学・出張・災害・妊娠など）により期日までに
CEU の取得が行えなかった場合に、その旨を PHI Pilates JAPAN 本部に説明
し、認定資格の失効の取消しを請願するものです。請願書が提出された場合でも、
PHI Pilates JAPAN 本部での審査の結果、内容が承認されなかった場合は、認
定資格失効は撤回されません。また、**提出期限までに上記理由により CEU
取得できない見込みの場合も、同様に請願書を提出してください。**

《 STEP 1 》

次ページの請願書をコピーし、必要事項を記入する。

《 STEP 2 》

記入した請願書を、PHI Pilates JAPAN 本部宛に郵送する。

「郵送先」

PHI Pilates JAPAN 本部

〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-14 北浜 TDS ビル 6F

請願書

氏名 _____ 保持資格 _____

TEL _____ E-Mail _____

以下の空欄に更新期日までに必要な手続きを完了できなかった理由をできるだけ詳しく説明してください。（別紙資料添付可）

尚、記載事項について証明できるものがあれば必ず添付してください。（母子健康手帳や医師診断書のコピー、海外の在学（在勤）を証明できるものなど）



〈署名欄〉

私は本請願書の内容について偽りのないことを証明します。提出後に本請願書の内容の虚偽が判明した場合は、認定資格が失効されることを了承します。

署名 _____ ⑩ _____ 日付 _____

【 9. PHI Pilates JAPAN 組織概要 】

PHI Pilates ASIA Bloc ・ JAPAN Director 桑原 匠司

PHI Pilates JAPAN Education Director

亜弥

PHI Pilates JAPAN Marketing Director

小田島 政樹

PHI Pilates JAPAN Academic Director

空 敬太

PHI Pilates JAPAN Administrator

神田 敏代

PHI Pilates Master Trainer

Mat I & II 養成講師

Props 養成講師

Barrel 養成講師

PHI Pilates Comprehensive Instructor

PHI Pilates Chair Instructor

PHI Pilates Tower Instructor

PHI Pilates Reformer I & II & III Instructor

PHI Pilates Barrel Instructor

PHI Pilates Props Instructor

PHI Pilates Mat I & II Instructor

PHI Pilates Basic Exercise Instructor

【 10. お問い合わせ先 】

「 PHI Pilates JAPAN 本部 」

〒541-0046

大阪府大阪市中央区平野町 1-8-14 北浜 TDS ビル 6F

TEL : 06-6227-8237 FAX : 06-6227-8238

E-Mail : phipilatesjapan.ceu@gmail.com



－ CEU についてのお問い合わせ －

神田 敏代

PHI Pilates JAPAN Administrator

PHI Pilates JAPAN 本部スタジオ EXECUTIVE7 スタッフ

PHI Pilates Mat I & II Instructor

phi pilates
Japan